



2022年 迎春

民報 おうしゅう

読者版

衆議院議員 高橋千鶴子

総選挙では大変お世話になりました。悔しい結果ですが、公約実現に全力を尽す決意です。今度は、日本共産党に「政権を取らせてみたい」と思ってもらえるように、皆さんと力合わせ国会で頑張ります。党創立100年、大いに党を語り広げて、夏の参議院選挙では岩淵友参議院議員の再選と全国



議員の再選と全国の躍進勝利をつかみとりましょう。



参議院議員 いわぶち友

2期目に挑戦します。東日本大震災と東電福島第一原発事故で被害にあった方々の声を国会に届け、原発のない社会の実現を求めてきました。気候危機の打開は待ったなし。地域と共生する再エネ導入をみなさんと進めます。地域を支える中小企業、農林漁業が元気で持続できる社会、憲法がくらしに活きる社会の実現へ頑張ります。

2022年の新春にあたって

岩手県議会議員 千田美津子

昨年は、政権交代を初めて掲げてたかった総選挙の年であり、またコロナに明け暮れた一年でもありました。

今年も感染力が強いとされる「オミクロン株」の拡大が心配される中で、国民のいのちを守る体制を後退させかねない「地域医療構想の実現」と「病床削減」等も大きな問題です。

さらに岸田政権は、憲法改悪に執念を燃やすなど、安倍・菅政治を継承し、危険な道を進もうとしています。このような策動を許さず、国民のいのちとく

参議院議員 紙智子

新年おめでとうございます。総選挙ではみなさんのご支援により、比例代表選挙で議席を守ることができました。今年は参議院選挙の年です。汚染水、米価暴落の問題などのいのちをささえる現場に寄り添い、願いを實現させるため力を尽くします。許すな9条改憲！政治転換に挑戦！



らし、雇用と営業・農業守れ！の声を一層広げていかなければなりません。

公立病院のベット削減を許さず、奥州地域の切実な願いである産婦人科医師確保と充実のため、引き続き5人の市議団と一緒に全力で取り組む決意です。

今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

県議会議員 千田美津子
市議会議員 菅原明
及川善男
今野裕文
千葉敦
瀬川貞清
佐藤美雪

事務局員

2022年市民のいのちと健康・くらしを守る県・市政の実現を

何よりも普通に子どもを産み育てられる地域を作るために、今、奥州市内で普通分娩できる医療施設は1診療所だけです。またコロナなど感染

また議会は、胆沢・前沢・衣川の各地域住民組織から提出された「医療施設の存続を求める請願」を継続審査とし、結論を先送りしました。

奥州市立病院・診療所改革プランは、小沢市長が当初案の見直しを表明し、2022年の大きな課題として持ち越されました。

既存の地域医療施設を守り、新市立病院のあり方を早急に

日本共産党国会議員を迎えての“新春演説会”に参加を！

2022年の新春をお祝いし、国会議員をお迎えして『日本共産党新春演説会』を下記により開催します。今回は水沢出身の衆議院議員、こくた恵二さんをお迎えしお話しをいただきます。当日は、瀬川貞清・千葉敦・今野裕文・菅原明各市議会議員、佐藤美雪党子ども・ジェンダー平等対策チームリーダーもお話しします。ぜひ、誘い合ってご参加ください。



記
弁士：こくた恵二

党国会対策委員長

●とき：1月29日（土）

◇午前10時から

江刺・愛宕地区センター

◇午後2時から

水沢・Zホール

●とき：1月30日（日）

◇午後1時30分から

胆沢・文化創造センター

◇午後3時30分から

衣川・衣里地区センター



「米価下落対策」として県・市独自の支援策を講じよ

症指定病院は、胆江地域では水沢病院だけです。市民のいのちと健康を守り、子どもを産み育てられる地域づくりのために、市独自の医療施設の整備は急務です。市長をはじめ執行者と議会は、市民のいのちと健康を守るため、住民の声を謙虚に受け止めるべきです。

2021年度産米は、コロナ禍の需要減などから、米価が大幅に下落しました。日本共産党県・市議団は、それぞれの議会で、

ワクチン接種や営業支援など迅速なコロナ感染症対策を

県・市は、農家への独自の支援策を講じるべきです。

過剰米の政府買い入れと米価の下支えを国に要求するよう求めるとともに、県・市独自の支援策を要求してきました。

日本共産党県・市議団はワクチン接種などコロナ感染症防止対策に万全を期すこと、コロナ感染症拡大で営業や生活に苦しむ方々への支援策を講ずるよう、県・市に申入れを行うなど、具体的な提言を行なってきました。今後も引き続き取り組みます。